

創立74周年
令和6年度7月号



咲かせよう大正の花

つなげよう大正の未来

台東区立大正幼稚園

HP: <https://taito.ed.jp/swas/index.php?id=1380011>



絵本の世界を楽しむ

園長 北村 恵

先日の家庭教育学級では、グループワークの中で保護者の皆さんに「わが子が社会に出た時に必要になると思う力」というテーマで話し合ってもらいました。20分という短い時間の話し合いでしたが、さすがだなと思う意見がたくさん出ました。その時の内容を以下にまとめてみました。

- 多様性を認める力…他人と自分は違うと分かり、同じと決めつけない。
- 挨拶ができる（コミュニケーションの基本）○自分は愛されていると感じられる
- 相手も自分も大切にする ○自主性 ○協調性 ○コミュニケーション力
- 自分で考えて自分で行動する ○トラブルを自分自身で解決する
- ノーと言える ○語彙力 などでした。

どれも社会に出た時に必要とされる大切な力だと思います。そして日頃から、幼稚園で育てたい力として大事にしていることでもありました。「子供たちへの思いは、保護者の方と一緒に」と感じられとても嬉しかったです。

また、その中で「絵本の読み聞かせ」の大切さに触れているグループもありました。私は自分自身も絵本を読むのが大好きなのですが、保育の中で読み聞かせをする時間をとても大切にしてきました。読み聞かせを聞いている時の子供たちの顔が本当に素敵なのです。楽しい場面での笑い声や笑顔、怖い場面でのどきどきした顔、時には悲しい場面で涙ぐむ5歳児もいます。絵本の世界にあつという間に引き込まれ、その世界を存分に楽しむことができるのは幼児期の特権かもしれませんね。

毎週の絵本貸し出しでお子さんはどんなジャンルの本をよく持って帰りますか。借りてきた本は、ぜひ、お家の方が読んであげてくださいね。絵本は「絵を見ながら」「耳でお話を聞く」ようにできています。ついつい字が読めるようになると「自分で読んで」と言ってしまうがちですが、子供は字を追っている時には絵を見ることはできません。実は絵の中にはたくさんのメッセージが隠れているのです。ぜひ、お父さんお母さんの声で読んであげてください。上手に読めなくても大丈夫です。お子さんが「耳で聞きながら絵を読む」ことができるように手助けしながら、絵本の世界の楽しさを共感してください。

今年の夏季休業中も、週に2回絵本の貸し出しを行います。子供たちは1回に3冊借りることができますが、今年はさらに保護者の方向けに、特設の『北村文庫』を設置しますので、ぜひご利用ください。ちょっとゆっくりできる夏休みだからこそ、親子で絵本の世界に浸ってみてください。意外な発見もあるかもしれませんよ。